

平成 25 年版通商白書 目次

凡例

第 I 部 生産性向上と国際展開

第 1 章	世界各国と比較した我が国の生産性の状況	3
第 1 節	実質 GDP 成長率の要因分解—成長会計による分析—	4
第 2 節	一人当たり実質 GDP 成長率の要因分解	8
第 3 節	労働生産性及び TFP の国際比較	10
第 4 節	生産性の産業横断的分析	15
第 5 節	本章のまとめ	18

第 2 章	生産性向上における国際展開の役割	19
第 1 節	我が国企業の生産性の決定要因—回帰分析による検証—	20
第 2 節	海外市場進出が生産性向上に果たす役割	23
第 3 節	イノベーションが生産性向上に果たす役割	34
第 4 節	対内直接投資が生産性向上に果たす役割	46

第 II 部 我が国の国際展開に係る取組のあり方について

第 1 章	経済連携等の推進	55
第 1 節	世界経済との連結性を強化する経済連携（EPA/FTA）	56
第 2 節	新興国市場開拓に向けた投資協定及び租税条約の締結促進	69
第 3 節	世界・地域規模でのルール形成に向けた取組	73

第 2 章	伸びゆく市場の獲得（新興国市場開拓）	85
第 1 節	新興国展開の重要性	86
第 2 節	我が国の新興国展開状況と新興国における競合状況	104
第 3 節	新興国それぞれの事情に応じた地域戦略	120
第 4 節	戦略実行のための施策強化の方向性	127

第 3 章	海外市場に進出する潜在力のある産業・企業の支援	129
第 1 節	優れた中堅・中小企業の海外展開	130

第2節	非製造業の海外展開	157
第3節	インフラシステム輸出支援と戦略的経済協力	179

第4章 海外の優れた人材・企業の取り込み 185

第1節	高度人材の招致	186
第2節	対内直接投資促進	196

第Ⅲ部 世界経済の動向

第1章 概観～深刻なリスクは軽減するも脆弱な回復が続く世界経済～ 203

第1節	金融市場の動向	205
第2節	実体経済の動向	215

第2章 主要国・地域の動向 227

第1節	米国	228
第2節	欧州	236
第3節	中国	250
第4節	その他新興国	256

第3章 我が国の貿易投資の動向 275

第1節	世界貿易の動向	276
第2節	過去最大の貿易赤字と我が国企業の競争力	281
第3節	我が国における所得収支の動向	308

補論1	産業別労働生産性とTFPの推移	315
-----	-----------------	-----

補論2	第2章第1節の回帰分析に用いた変数について	331
-----	-----------------------	-----

付注		333
----	--	-----

参考文献		341
------	--	-----

図表索引		351
------	--	-----

1. 企業の生産性と海外市場進出についての理論モデル	24
2. ERIA について	64
3. ASEAN 経済共同体	67
4. 紛争解決手続に付託して解決を図っている事案	79
5. インドにおけるソニーのブランド戦略	119
6. 第5回アフリカ開発会議（TICAD V）	121
7. ユニ・チャーム株式会社の取組	125
8. その他のタイプの優れた中堅企業の事例	154
9. 企業の若手人材の海外インターンシップ参加事例	183
10. 女性の活躍を推進する取組 ～「ダイバーシティ経営企業100選」と「なでしこ銘柄」～	190
11. ワーク・ライフ・バランスに対する取組と全要素生産性（TFP）	193
12. 「シェール革命」による世界のエネルギー情勢への影響	212
13. アジアのラストフロンティア～ ミャンマー	260